

# ユーラシアンホットライン

## 【アジアの絆】プロジェクト 1 月 7, 8 日、宮城県で被災者慰問コンサート実施で合意

### えずこホールおよび「えずこウィンドアンサンブル」と協働し、被災地のウィンドオーケストラ、吹奏楽部と連携

私は、8 月 12 日のチャリティコンサートを踏まえ、9 月 20 日および 10 月 21 日と宮城県を訪ね、継続的な慰問音楽キャラバンの可能性について調整しました。その結果、宮城県大河原町のえずこホールを活動拠点とする「えずこウィンドアンサンブル」( 庄司一郎会長、会員 55 人) と協働し、日本やアジアの最高峰のミュージシャンと連携し、さらに被災地のウィンドオーケストラ、中学校の吹奏楽部とも協力して各地で慰問音楽キャラバンを組織する方向で合意しました。

その結果、第一歩として 2012 年 1 月 7, 8 日、都山流尺八の大師範の橋本岳人山さんと、「2011 年 3 月 11 日 絆」のリハーサルに取り組み、仮設住宅で暮らす被災者と合同コンサートを実施することになりました。

愛川町で開催したアジア・シルクロード音楽フェスティバルで初演された「2011 年 3 月 11 日 絆」( 橋本岳人山作曲) を携えて、被災者を訪ねるキャラバン企画を具体化する計画は、9 月 20 日の訪問で、えずこホールの水戸所長の協力で、山元町の山下中学校、仙台市太白区長町アート・インクルージョン事務局、南三陸町の平成の杜関係者に、企画の趣旨を伝え、面会をできるだけ調整していただきました。またユーラシアンクラブ・愛川サライの仲間の紹介で岩沼市の岩沼市民会館館長や石巻日日新聞社長も訪問しました。

打ち合わせでは、震災から 6 ヶ月、被災地の状況が変化し、特に仮設住宅の整備が進み新たな問題が生じていることや復興のための努力が各地で始まっていることを踏まえ、各地の状況に応じた活動を模索することが必要になっていることで認識が一致しました。

私は、創作曲「絆」を日本やアジアのミュージシャンだけで演奏する「慰問音楽キャラバン」ではなく、海に向き合って生きていくことを内容とした曲にふさわしい手法として、現地のウィンドウオーケストラや中学校、高等学校の吹奏楽部などの被災者との合奏を被災者に聞いてもらいたいという考えを示していました。

一緒に宮城県を訪問したユーラシアンクラブ理事の成宮勇さんとともに 21 日早朝から、台風接近に伴う雨模様の中、岩沼市総務課、岩沼市民会館の菅原清館長、山元町山下中学校、仙台市・長町アートインクルージョンの白木福次郎事務局長、石巻日日新聞の近江弘一社長を訪問し、面会しました。訪問に当たっては、8 月 12 日のチ

ャリティコンサートの報告を掲載したニュースレター 143 号と愛川町のボランティア協力者小島省吾さんが撮影編集したコンサート DVD を持参し、一部は鑑賞したり、説明したりしながら、合奏の可能性について協議しました。

その結果、音楽キャラバンの調整等で大変お世話になっているえずこホール、岩沼市民会館、山下中学校、石巻市で、地域のウィンドウオーケストラや吹奏楽部との合奏の可能性を模索することになりました。

10 月 21 日は、えずこウィンドアンサンブルのリーダー 8 人がえずこホールに顔をそろえ、私の説明を聞いていただき、話し合った結果、全員一致で慰問音楽キャラバンを進めることで合意しました。計画では、当面新春早々 1 月 7, 8 日に、音づくりに挑戦するとともに、第一回目の慰問音楽キャラバンの訪問先として岩沼市にある被災者の仮設住宅集会所もしくは近くの市民会館でコンサートを開催する予定で、地元のウィンドオーケストラとも合同演奏が検討されています。今後、各地での合奏パートナーの確定、日程の調整、譜面の用意、進行プランの作成、そして実施と実務的に進める予定です。

当面、12 日のフェスティバルに参加した日本やアジアの最高峰のミュージシャンのうち何人が参加できるかわかりませんが、被災地のウィンドウオーケストラや吹奏楽部とプロのミュージシャンとの合奏は、演奏する人にも被災した人々にも大変意味のある体験となるものと思います。もう少しお時間をいただきたいと思います。今後とも皆様のご理解、ご支援をお願いいたします。

すでに、12 日の音楽フェスティバルでも、このレター紙上でも紹介しましたが、南三陸町は、岳人山が愛媛大学海洋学部の学生の時、恩師とともに津波の調査で訪問したことがあり、「浜に住むべからず」という家訓を守り山に住む家々を回って調査したことのある思い出の土地。当時一本 8 円の牛乳を買って飲んだ牛乳販売店のあった場所を含めて港全体が瓦礫と化した南三陸町は、今回の創作曲「絆」の曲想の基になっています。それでも海に向き合って生きていくという強い気持ちと復興への希望が込められた曲の演奏を、南三陸町で行うことを私は強く希望しています。

### 【転載】ジャパン・イスラミック・トラス(宗教法人・日本イスラーム文化センター)

#### マスジド(モスク)大塚 から

#### 東日本大震災 被災者支援のご報告-95

2011 年 10 月 19 日  
アッサラームアライクム ワラハマトウッラーヒ ワバラカートupp  
いつも支援金などにご協力いただき、まことにありがとうございます。10 月 16 日に行ないました支援物資輸送第 95 便についてご報告いたします。

日時：10 月 16 日(日) 12 時

場所：いわき市中央台仮設住宅 中央台暮らしサポートセンター パ

オ広場 150 名  
メニュー：カレーライス、野菜サラダ  
メンバー：アキールさん、レイマツさん(インド料理のクックさん) ラジャさん(いわきモスク)  
ハツワさん(愛知県から)、田川さん、内海さん  
早朝、小雨の中、田川さんの運転で大塚モスクを出発しました。午前中に雨もあがって、いわきモスクに到着、サラダを準備し、レイ

マットさんは事前に仕込んでいたカレーに具材を入れ、大きな鍋で手際よくあたためました。カレーの鍋とサラダを車に積み込み、いわきモスクのラジャさんと一緒に、仮設住宅の会場に向かいました。天気は晴れてきて、暑くて汗をかくくらいになりました。事前に湯本第二中学校の校長先生とボランティアの方々が、チラシなどで仮設住宅の方に炊き出しのことを周知してくださったので、私たちが会場のパオ広場に到着した時には、すでに多くの方が広場のテーブルに集まっていました。急いで準備して配食し、150 人分があったという間になくなりました。後から来られた 10 名分ほどが足りず、食べていただく事ができませんでした。

広場のテーブル席で食べる方が多かったのですが、カレーを持ち帰る方もいて、ちょうど良いトレイや袋がなく少し苦労されていました。

前日の NHK 朝のニュースで大塚モスクの支援活動が取り上げられたので、アキールさんに「テレビ見ましたよ！」とたくさん声がかかっていました。「とてもおいしかったです」と笑顔で声をかけてくださる方もいました。湯本第二中学校の校長先生とボランティアの方々がテーブル、イスなど会場の準備と片付けもしてくださいました。病気で動けず出てこれない方には、カレーを届けられていたようでした。ゴミの分別にはとても気を使われていました。お話を伺ったところ、いわき市中央台仮設住宅には、原発周辺から避難して来られた方と、地元いわきの方が住んでいるそうです。仮設住宅にいる方は集まりやすいけど、マンションやアパートにばらばらに移って避難生活をしている方たちが孤立している。津波被害に遭った地元いわきの方は、車も流されたので交通手段を持っていないため、移動することも大変。特に、小名浜で津波被害に遭い、自宅の 1 階が流され 2 階部分で生活しているような方は、避難の対象にもならず、食べることに不自由されている、ということでした。

支援から取り残されている方たちがいて、生活に大変な労力が必要なようです。慣れない場所で孤立している方も多いようです。マシド大塚では、今後、湯本第二中学校の校長先生たちと連携して小名浜でも支援をしていく予定です。今回、愛知県からロシア出

身のハツワさんが炊き出しに参加されました。ハツワさんは 3 月の震災の後、支援に行く決めていたそうです。ところがご自身が手術することになり、なかなか行くことができませんでした。今回はちょうど回復されたところで、仕事の日程も調整でき、やっと支援が実現できたこととても喜ばれていました。

中央台暮らしサポートセンター パオ広場 blog :  
<http://paohiroba.jugem.jp/?eid=16> 写真：田川基成

10 月 27 日 (木) に行なう食料品配布にご協力をお願いします！

津波の被害にあいながら、2 階部分などに住めるために支援対象からもれている小名浜地区の被災者へ、食料品 5 点セット (砂糖、味噌、醤油、油、米) の配布を予定しています。1000 セット準備したいと思っております。みなさまからの物資や支援金のご協力をお願いいたします。なお、物資提供は、上記 5 点のうちのどれかでもかまいません。大口の場合は事前にご連絡をいただくと助かります。

#### 【支援金の振込先】

三菱東京 UFJ 銀行 大塚支店 普通 1 3 6 3 8 2 8

ジャパン イスラミック トラスト

被災した方々にアッラーの助けがありますように。

ご協力くださったみなさまにアッラーの報奨がありますように。

宗教法人 日本イスラーム文化センター

ジャパン・イスラミック・トラスト (マシド大塚)

170-0005 東京都豊島区南大塚 3-42-7

Tel: (03)3971-5631 Mobile:090-2455-6253

Fax:03-5950-6310

E-Mail: info@islam.or.jp

HP: www.islam.or.jp

すでに実施済みの協力呼びかけを含みますが、マシド大塚のパワフルな活動を知っていただくため転載させていただきました。

### 【報告】10 月 16 日、千葉県君津市で第 1 回アジア SUMO フェスタ開催

#### アジア SUMO フェスタ事務局 幹事長 パーボルド (モンゴル・ブフ：相撲・クラブ会長)

10 月 16 日、千葉県君津市にある、カムインタラで第 1 回アジア SUMO フェスタが開催された。アイヌの治造 (はるぞう) こと浦川治造さんの提唱で始まった同イベントには、日本はもちろん、在日・内モンゴル、アフガニスタンなどの 70 人以上が集まった。前夜と当日朝の暴雨で客足は鈍ったと思う。



主催者浦川さんや来賓のごあいさつの後、民族音楽のミニコンサートが行われた。内モンゴルのウルグンさんの馬頭琴、ウイグルのグリザールさんの踊り、日本人だが、モンゴル舞踊がとても上手な佐藤淳子さんの踊り



復興協会の代表江藤セデカさんの率いるアフガニスタンの留学生 5 人がステージに立ち、上手な日本語で自己紹介とあいさつをした。

競技の実演は、ロシアの格闘技サンボから始まっ

た。日本ウエルネススポーツ専門学校の田中先生の率いる学生らが華麗な技を披露。その都度拍手が起こっていた。続いて、アフガニスタンの留学生によるコシュティの実演。ルースは腰帯からつかめて、完全に倒せば負けとなる。イランなどの格闘技に共通している。最期にモンゴル・ブフクラのメンバーによるブフの実演。モンゴル国のブフと内モンゴルのブフを披露。



最期に、ブフによるアジア SUMO トーナメントが行われた。ウエルネススポーツ専門学校の 4 名、アフガニスタンの 5 名、ブフクラブの 6 名によるトーナメントとなった。ウエルネスは、内モンゴルからゾドグ(ブフ専用チョッキ)を特注するほどの熱心さがあり、学生らは毎週土曜日ブフの稽古もやっているという。ブフの基本はかなりできている。アフガニスタンの留学生はブフの初体験者ながら、はじめてとは見えないほどにウエルネス学生らと互角の戦いを見せた。上位 4 位が予想通りブフクラブが独占したので、総当たり戦を行った。その結果、ナラントンガラガが三連勝し、10月9日に続き、連覇。トプチン



が強豪ボルノードフーを倒し、準優勝。

決勝戦の前に、子どもたちがブフに挑戦。イランの男の子、同じ年頃の子もたちと次々に子供向けのゾドグを着用して、対戦した。会場には笑顔と歓声と拍手が響いた。本当に微笑ましい光景であった。

新潟や神奈川、東京から足を運んだ方も多く、アイヌとアジアがつながり、絆が広がったと大好

評だった。小さなイベントではあるが、非常に意義あるものであったと思う。今後はできるだけ大勢のアジアの国が参加できるように努力していきたい。

## 【確定】 「中津川モンゴルフェスティバル」実行委員会発足。

### 花上公男・(財)繊維産業会理事長が委員長に就任しました

11月6日(日)午前10時から 神奈川県愛甲郡愛川町・県立あいかわ公園で開催される第1回中津川モンゴルフェスティバルは、10月14日付で財団法人宮ヶ瀬ダム周辺振興財団との共催が決定されました。これでNPOユーラシアンクラブ・愛川サライ、モンゴル・ブフ・クラブの共催、愛川町観光協会と神奈川新聞社後援、中津川仙台下クラブ、サークル愛川町自然観察会、遊2バンド、藤塚わんぱく相撲クラブ、道に花を植えるひまわり会などダム周辺水源地域の諸団体やボランティアが参加する中津川モンゴルフェスティバル実行委員会の協力で実施する企画の枠組みが整いました。

中津川モンゴルフェスティバル実行委員会は、20日午後、繊維産業会館で開催され、6日あいかわ公園で実施される事業の全体と進行、活動の分担、留意事項などについて意見を交換しました。

フェスティバルには、約20人のモンゴル相撲力士が参加するとともに、元開脇の蒼国来、星風のほか、ウエルネススポーツ専門学校からロシアの格闘技サンボ選手、アフガニスタン大使館の協力で留学生がコシュティを紹介したり、モンゴル馬頭琴の演奏、モンゴル衣装のファッションショーやモンゴル舞踊、ウィグル舞踊の紹介が行われ、アジア・シルクロードの異文化交流が行なわれる予定です。地域からは、地元半原小学校生徒らに参加を呼びかけているほか、三増地区の親父バンド「遊2バンド」が歓迎演奏します。

今更急ピッチで、チラシの作成、広報、参加者の調整、当日販売される食材の確保や調理、販売に必要な調理器具、食器等の準備、展示販売資料の準備、新公表の作成などに取り組むことになりました。

今回のフェスティバルに合わせて、中国・内モンゴル自治区シリングル盟東スニット旗から現地のモンゴル相撲優勝者二人を含む代表団4人(団長・エルデニクトホノ東スニット旗人民代表大会常務委員会副主任(町議会副議長相当)が来日することが決定され、モンゴル相撲のトーナメントに参加するとともに、愛川町の山田登美夫町長の表敬をはじめ、小学校、食肉工場の視察や町会議員との懇談などを予定しています。

## 【マレーシア通信】 マレーシアから見えるアジア

坂坂 優一：1983年2月生まれ。北海道出身。高校時代からバンド活動をし、アマチュアバンドのギタリストとして多数のライブやCDのリリース等を行った。しかし『自分はどう生きたいのか?』と言う事を考えたく、2年前に初海外旅行で中国・青島→シリア・ダマスカスまでの長期旅行に出る。中央アジア、中東の文化に興味を抱き、帰国後は『挑戦する人生』をモットーに復学して大学院を目指す事を決心する。現在は妻と子供2人に囲まれながらマレーシア・ペナンにて英語とイスラム教国の文化・歴史等の勉強をしている。マレーシアは夏しか無いが思った程暑くなく、生活面では24時間のコンビニや大型スーパー等あり、思った程生活には困らない所だ。

私は現在、家族(妻と、5歳の男の子と3ヶ月になる女の子)と共にマレーシアのペナンに住みながら主に英語の勉強とイスラム教地域の文化や社会の勉強をしています。

私自身、もともと海外や異文化などに興味がありませんでしたが、2年前に初めての海外でバックパッカーとしてアジア横断の旅に出ました。様々な人種、文化に触れ、想像もなかった沢山



の事に、ものすごい衝撃を受けました。そこで初めているんな文化、特にイスラム教やそれらの地域についてもっと知りたいと思い、これを機会に大学院を目指そうと思うようになりました。

マレーシアの他に中央アジア、中東の文化等についても勉強したいと思っています。マレーシアはマレーシア人、中国人、インド人等の様々な人種が犇めく他民族国家であり、イスラム教国です。

そしてそれぞれの人種の文化が共存しています。

ここペナン島はマレーシアの中でも華僑の割合が一番多く、島民の 7、8 割が中国系マレー人です。人々の言語は中国、インド、マレー等の言葉がある中で、彼らの共通の言語として英語があります。英語は公用語として使われる機会が多いのですが、実際の生活ではマレー語だったり、中国人同士は中国語だったり、それぞれの言語を話しています。英語に関しては殆どの人が片言でも英語を話し、聞く事ができます。しかし、マレーシアはマレー語とその他の言語混ぜた英語、いわゆる『マングリッシュ』になっています。もちろん流暢な英語を話す人もいれば、何を言っているのか分からない人もいます。これに関して、私が言える事は学校以外ではあまり英語の勉強にはならないことです。思い切ってプライベート時はマレー語等を勉強するのも良いかも知れません。

そのような所に私の通う語学学校である ELS ペナン校があります。ここに通っている約半数の生徒は中東、アフリカから来ている人達です。実はあまり知られてないかもしれませんが、中東諸国では主に英語を勉強するためにマレーシアを訪れるのが一般的になっているようです。具体的にはサウジアラビア、ヨルダン、イエメン、パ

レスチナ、北スーダン等、日本ではなかなか出会えないアラブ人達ばかりです。他にはマレーシア国内からや、タイ、台湾、韓国、そして日本と言う風になっています。

先日、友達のサウジアラビア人に、英語を勉強するのに何故マレーシアを選んだのかと言う質問しました。彼の話によるとサウジアラビアはもちろん、これらの中東地域では英語教育にあまり力を入れていないそうです。英語を本格的に勉強したいが欧米は物価が高くていけない、またビザの関係で入国しづらいなどある為、それならばイスラム教国であり、物価の安いマレーシアに来て勉強しようというのが彼らにとって選択肢の一つになっているようです。また他の回答として東南アジアの開放的な雰囲気が良いからと言う答えもありました。実際に観光地に行くと、マレーシアでは見られないヒジャブ(女性が着る全身を覆う真っ黒な服。主に中東で見られる。)を着ている女性が多く見られます。これらの事から中東の人達にとって、マレーシアは宗教的観点から見て比較的行きやすく、また勉強でも観光でも人気が高い国となっているようです。雰囲気は東南アジアの独特の雰囲気に中国を足したような感じで中国色が強く感じられます。(続く)

## メディア・ユーラシア情報

東京外国語大学「日本語で読む中東メディア」が注目 <http://www.tufs.ac.jp/common/prmeis/fs/> です。(編集部)

### 東ヨーロッパ

#### ウクライナ前首相に職務乱用で禁錮 7 年、欧米などは反発

[キエフ 11 日 ロイター] ウクライナの裁判所は 11 日、ロシアとのガス取引をめぐる職務乱用の罪に問われたティモシェンコ前首相に対し、求刑通り禁錮 7 年の判決を言い渡した。同裁判については「政治的に仕組まれた」との見方もあり、米国、ロシア、欧州連合(EU)は強く反発している。

検察側は、ウクライナが 2009 年にロシアとガス取引で合意した際、前首相が職権を乱用し、国営エネルギー会社ナフトガスに強制的に契約を結ばせたと主張していた。前首相はこれを否定している。

裁判官は禁錮 7 年の判決に加え、合意により発生した損失を 15 億フリブナ(約 144 億円)と推計し、同額を前首相に罰金として科した。前首相の弁護士は控訴す

るとしている。

米ホワイトハウスは声明で、判決に大きく失望し、ウクライナ政府の民主主義への姿勢に深い懸念を表明すると発表。ロシアのプーチン首相も、同国とウクライナのエネルギー取引を危機にさらすと批判した。また EU のアシュトン外交安全保障上級代表は、失望感を示した上で、今回の判決を対ウクライナ政策に反映させると指摘した。

前首相が長期にわたり服役することになれば、来年の議会選挙や 2015 年の大統領選挙への参加が不可能になり、前首相の支持者は、今回の裁判がヤヌコビッチ大統領に仕組まれたものだと非難している。[ロイター] 2011 年 10 月 12 日 <http://jp.reuters.com/article/topNews/idJPJAPAN-23585420111012>

### 北アジア

#### プーチン・ロシア首相、「ユーラシア同盟」創設提案 旧ソ連再統合を念頭に

[モスクワ田中洋之] ロシアのプーチン首相は 4 日付のイズベスチヤ紙に論文を発表し、20 年前に崩壊したソ連の再統合を念頭に、ロシアと周辺諸国による「ユーラシア同盟」の創設構想を打ち出した。確実視される来年 5 月の大統領選に向けて新たな外交政策として注目される。

プーチン氏は論文で、ロシアとカザフスタン、ベラルーシで構成する関税同盟や、この 3 国で来年発足する「統一経済圏」など旧ソ連の経済的再統合の動きに触れたうえで、ユーラシア同盟構想は「より高いレベルの統合に進む野心的な目標」と強調。ユーラシア同盟は「ソ連の再建ではない」としつつ、「新たな価値や政治・経済的な土台に基づく緊密な統合は、時代の要請だ」と述べた。

プーチン氏はまた旧ソ連に残るインフラなどの遺産を活用するのは「我々の共通の利益」であり、世界的な経済危機の影響を克服し、成長を続けるには、大国ロシアを中心に旧ソ連諸国が再結集すべきだとの考えを示した。旧ソ連ではロシアが主導する関税同盟に中央アジアのキルギス、タジキスタンが加盟を検討。ロシアはウクライナにも加盟を求めており、プーチン氏としては関税同盟を将来的

にユーラシア同盟へ発展させたい考えとみられる。

一方、旧ソ連 11 カ国でつくる独立国家共同体(CIS)は形骸化が進んでおり、新たな同盟構想を打ち上げることで、ロシアが勢力圏とみなす旧ソ連での求心力を高める狙いもありそうだ。プーチン氏は大統領選時代の 05 年、1991 年 12 月のソ連崩壊について「20 世紀最大の地政学的な悲劇だ」と発言していた。

[毎日新聞] 2011 年 10 月 5 日

<http://mainichi.jp/select/world/news/20111005ddm007030180000c.html> より

#### ロシアでイスラム系武装勢力のサイトの閲覧禁止、刑事告発も 2011 年 09 月 13 日

[モスクワ 12 日 ロイター] モスクワの裁判所は、北カフカス地方で分離独立を目指すイスラム系武装勢力と関連があるとされるウェブサイトについて、アクセスを禁止する命令を下した。ロシアの検察当局が 12 日、明らかにした。

裁判所は、フィンランドで運営されている同イスラム系ウェブサイト「カフカス・センター」(www.kavkazcenter.com) を、ロシアのインターネット接

続業者の指針となる連邦政府の過激派リストに加えるとの裁定を下し、今後は、同サイトを閲覧したり、そこから文書を拡散させたりした場合は、刑事告発を受ける可能性があるとしている。

治安当局は7月、イスラム系武装勢力の活動においてインターネットの使

用が増加していると指摘していた。

同サイトは、今年1月にモスクワ郊外のドモジェドボ国際空港で起き、37人が死亡した自爆攻撃事件で発行声明を出したイスラム系武装勢力指導者、ドク・ウマロフ氏のビデオ映像を定期的に投稿している。

## 西アジア

### パレスチナが国連加盟を申請 イスraelは会談を要求

国連本部(CNN) パレスチナ自治政府のアッバス議長は23日、ニューヨークの国連本部で、独立国家としてのパレスチナの国連加盟を求める申請書を提出した。これに対しイスraelは、より持続的な和平プロセスの道筋を描くための直接会談を行わずに国連加盟を求めるのは早計だと反発している。

パレスチナの申請は国連安全保障理事会で採決に付される見通したが、常任理事国の米国が拒否権の行使を明言していることから、今回の申請は単なる象徴的ジェスチャーと見られている。しかし第66回国連総会でアッバス議長が演説中に申請書を掲げると、聴衆から歓声が上がった。

議長は、中東の改革に向け「パレスチナの春」がアラブの春に加わる時が来たと述べ、「パレスチナの人々は、世界の他の人々と同様にごく普通の生活を営む権利を行使したいと切に願っている」と付け加えた。

一方、イスraelのネタニヤフ首相も総会で演説を行い、パレスチナの人々は「平和なき国家」を求めており、イスraelにとって重要である安全保障問題を無視していると批判した。

また中東和平カルテット(米国、ロシア、欧州連合(EU)、国連)は23日、パレスチナの申請について協議し、申請書は安保理に送られたとの声明を出した。また4者は、イスraelとパレスチナに対し、今後の和平交渉の進め方を決めるための「予備会談」を1カ月以内に行うよう求めた。その上で、両者は3カ月以内に領土や安全保障問題に関する包括的な提案を行い、2012年末までの合意を目指すとしている。

安保理は26日にこの問題についてさらに議論する予定だ。

[CNN] 2011年9月24日 <http://www.cnn.co.jp/world/30004067.html> より

### ハマスと捕虜交換 エジプト仲介 まず477人を釈放

【カイロ=今村実】パレスチナ自治区ガザを実効支配するイスラム原理主義組織ハマスと、イスraelは18日、捕虜の交換を始めた。ハマスは、二〇〇六年六月に拉致したイスrael軍のギラド・シャリート曹長(25)を解放。イスraelは、曹長一人と交換するパレスチナ人千人余のうち、まず四百七十七人を釈放した。ロイター通信などが伝えた。

イスraelは、残る約五百五十人も、二カ月以内に釈放する。曹長の解放をめぐる交渉は敵対するハマスとイスrael間での最重要課題の一つ。イスrael側にはハマスとの取引で国連加盟を目指す自治政府のアッバス議長をけん制する狙いがあるとの見方がある。(中略)

イスrael側に拘束されていたパレスチナ人らは、エジプト経由でガザに移されるなどした。ガザでは、大勢の関係者らが到着を待ち受け喜び合った。

同曹長は作戦中にハマスなどの武装勢力に拉致された。イスrael国内では曹長や家族への同情が強く、「一人対千人」の交換でも歓迎ムードが漂う。

先月には、自治区ヨルダン川西岸に拠点を置く自治政府のアッバス議長が国家承認を目指し国連加盟を申請したばかり。イスraelのネタニヤフ政権と同議長の間で溝が広がっている。

ガザ在住の政治評論家タルル・オカール氏は本紙取材に「ネタニヤフ政権はアッバス議長に『われわれには別のパートナー(ハマス)がいる』とのメッセージを送り、けん制している」と指摘。国際社会からの孤立や経済問題などを抱え、国内世論の支持を取り付ける必要もあったとの見方を示した。

[東京新聞] 2011年10月19日

<http://www.tokyo-np.co.jp/article/world/news/CK2011101902000034.html> より

## 中央アジア

2011年10月3日

### 「新シルクロード構想」でアフガニスタンに平和と繁栄を

[9月26日 AFP] アフガニスタンと周辺国・支援国は22日、南アジアと中央アジア市場を結んで平和と繁栄を促進する「新シルクロード構想(New Silk Road)」を発表した。

アフガニスタンと周辺国のより緊密な経済関係を構築する長期戦略で、アジアと西洋を結んだかつてのシルクロード同様にアフガニスタンを貿易ルートの中心とするが、新しいシルクロードを結ぶものは高速道路や鉄道網、パイプラインなどだ。

米ニューヨーク(New York)で開催された国連(UN)総会に合わせて開かれた「新シルクロード構想」に関する会合には、アフガニスタン、米、独、仏、中国、インド、日本、カナダ、スウェーデン、ノルウェー、アラブ首長国連邦(UAE)の外相と、イラン、パキスタン、カザフスタン、ウズベキスタン、タジキスタン、キルギスの高官らが出席。アフガニスタンのザルマイ・ラッスール(Zalmay Rassoul)外相は、「貿易や民間企業、投資に基づいたアフガニスタンの経済成長を達成したい」と目的を語った。

今後は11月2日にトルコのイスタンブール(Istanbul)で、12月5日にはドイツのボン(Bonn)で、新構想の個別プロジェクトを協議する閣僚級会議を開く。

[AFP] 2011年9月26日

<http://www.afpbb.com/article/economy/2830833/7831039> より

### カブールで30年ぶりロック音楽 祈りのため演奏中断

[カブール 1日 ロイター] アフガニスタンの首都カブールで1日、約30年ぶりにロック音楽を含む音楽祭「サウンド・セントラル」が行われた。会場や日時は武装集団の攻撃を防ぐため、ぎりぎりまで明かされなかったが、入場チケットを購入した観客450人のほか、会場の外の市場からも人が集まった。

音楽祭には、オーストラリアやウズベキスタン、カザフスタン、アフガニスタンのバンドが出演、6時間にわたり演奏を行った。

イスラム原理主義勢力であるタリバン政権下にあったアフガニスタンでは音楽を楽しむことが禁止されており、現在でも一部の地域では音楽店を狙った襲撃が起きたり、服装や髪型を理由にしたミュージシャンに対する差別も残っている。

サウンド・セントラルはイスラムの慣習に則って行われ、アルコールやケバブ以外の食事提供を禁止。また、ロック音楽を含めた演奏曲に、イスラム教に対する強い敬意を示すことなどが求められた。

イスラム教の祈りをささげるため、演奏は2度中断されたが、観客は熱狂的に音楽祭を楽しみ、警備員や警察もビートに合わせて首を振ったり、足を動かす姿が見られた。

### 中国が1158平方km獲得...タジキスタンとの国境が最終画定

中国新聞社などによると、中国とタジキスタンの代表は9月20日午後1時、これまでタジキスタンが実効支配していた土地 1158 平方キロメートルの中国側への引き渡し儀式を行った。

パミール高原の現地で、両国の国境防衛隊の代表が土地引き渡しの儀式を行った。パミール高原での領土問題が解決したのは、ほぼ 130 年ぶり。

東トルキスタン(新疆)では 1862 年、イスラム教徒の反乱が発生。英国との対抗上、内陸アジアでの勢力拡大に力を入れていたロシアが出兵し、イリ地方を占拠した。清は左宗棠を派遣して、1878 年に反乱を鎮圧。ロシア軍の撤退を要求して、ロシアと対立した。両国は 1881 年にイリ条約を結んだが、広大な土地がロシアに割譲されることになった。

中国はパミール高原の土地、2 万 8500 平方キロメートルについて、「不平等条約で奪われた自国領」として、返還を求めている。タジキスタンとの交渉は 1990 年代末に本格化し、両国は 2002 年、タジキスタンが 1158 平方キロメートル分を返還することで合意した。

返還に対して、タジキスタン国内では反対の声が強かった。中国でも「自国領のうち、ごわずかしかり戻せなかった」との政府批判の声がある。両国は「これで領土問題は最終解決した」としており、中国はこれまで自国領と主張してきた 2 万平方キロメートル以上の土地を「放棄」したことになる。

領土問題について両国が合意してから実際の引き渡しまで 9 年近くかかったのは、主にタジキスタン側の国内意見調整のため。タジキスタンが最終的に実効支配していた土地を手放す決断をしたのは、中国との経済関係推進に期待したからと見られている。

中国国内で「自国領土を奪われた」との声が強いことから、「釣魚島(尖閣諸島の中国側通称)は、必ず日本から取り戻せ」との世論が高まる可能性がある。(編集担当:如月隼人)[サーチナ] 2011 年 10 月 3 日

[http://news.searchina.net/jp/disp.cgi?y=2011&d=1003&f=politics\\_1003\\_001.shtml](http://news.searchina.net/jp/disp.cgi?y=2011&d=1003&f=politics_1003_001.shtml) より

#### 核実験場閉鎖 20 年で集会 カザフ、長崎市長ら参加

【セメイ(カザフスタン北東部)共同】中央アジア・カザフスタン北東部にあった旧ソ連最大の核実験場の閉鎖 20 年を記念し、実験場に近いセメイ(旧セミパランスク)で 13 日、地元住民らによる記念集会が行われ、田上富久長崎市長や米高官らが、核兵器と決別した地から世界に向け、核兵器廃絶を訴えた。

地元当局は、核実験による犠牲者を悼む碑を中心とした公園に住民約 2 万人を

動員。住民らは実験場閉鎖 20 年を祝い、閉鎖を決定したナザルバエフ大統領を賛美した。田上市長は「カザフスタンの人々の(実験場廃止の)行動が広がり、核なき世界が実現するよう希望する」と演説した。

[共同通信] 2011 年 10 月 13 日

<http://www.47news.jp/CN/201110/CN2011101301000831.html> より

#### 中国・カザフ鉄道 12 月 6 日に接続

12 日の華僑向け通信社「中国新聞社」によると、中国人民政治協商会議(政協)新疆ウイグル自治区委員会が 11 日に開いた精河 - 伊寧 - 霍爾果斯(ホルゴス)鉄道の建設・運行状況に関する座談会で、同自治区ホルゴスの鉄道通関地となる駅の建設が順調に進んでおり、中国・カザフスタン鉄道が 12 月 6 日に接続される見込みであることが明らかにされた。中国人民广播电台(国内向け北京放送)のウェブサイト「中国広播網」が伝えた。(RP = 東京)

[産経 biz] 2011 年 10 月 14 日

<http://www.sankeibiz.jp/macro/news/111014/mcb1110140503006-n1.htm> より

#### ウズベキスタン、タシケント～サマルカンド間に高速列車の運行開始

明日 2011 年 10 月 08 日(土)より、ウズベキスタンの首都タシケントと世界遺産の町サマルカンド間を、スペイン製(TALGO)の高速列車「アフロシャブ」が運行を開始いたします。

運行スケジュールは、以下の通りです。

スケジュール  
タシケント発 06:55 サマルカンド着 09:25  
サマルカンド発 16:55 タシケント着 19:33

運行日:水・土曜週 2 便

運行:ウズベキスタン国鉄

これまで同区間の移動には、バスで約 5~6 時間、特急列車「レギスタン号」を利用しても約 4 時間を要しておりましたが、今回の高速列車の開通で一気に時間の短縮が可能となりました。

ウズベキスタンへのご旅行をご予定の方は、是非ご利用ください。

[トラベルビジョン] 2011 年 10 月 7 日

<http://www.travelvision.jp/news/detail.php?id=50658> より

## 南アジア

#### インドの GDP、今年中に日本を抜いて世界 3 位へ = 購買力平価ベース

2011 年 9 月 21 日、新華社によると、インド紙エコノミック・タイムズ(電子版)は 20 日、インドの購買力平価(PPP)ベースの国内総生産(GDP)が今年日本を抜いて世界 3 位になる可能性があると伝えた。記事によると、インドの 2010 年の経済規模は 4 兆 600 億ドル(約 310 兆円)で、米国、中国、日本に次ぐ世界 4 位の経済大国となっている。

インドの専門家は国際通貨基金(IMF)のデータを基に、インドの購買力平価ベースの GDP は 2013~14 年に日本を抜くとみられていたが、東日本大震災の影響により時期が早まり、今年抜く可能性が高いと指摘している。(翻訳・編集/TH)レコードチャイナ

2011-09-23 <http://www.recordchina.co.jp/group.php?groupid=54548&type=>

#### ダライ・ラマ、継承者めぐる中国の発言権を否定

[9 月 25 日 AFP]チベット仏教の最高指導者ダライ・ラマ(Dalai Lama)14 世(76)は 24 日、「90 歳ぐらいになったら、ダライ・ラマの輪廻(りんね)転生制度を続けるべきかどうかを決めると述べ、中国にはこの件についての発言権はないときっぱりと付け加えた。

ダライ・ラマは、インド北部ダラムサラ(Dharamshala)で開かれたチベット仏教 4 大宗派の指導者の会合後、4200 ワードに及ぶ声明を発表した。

ダライ・ラマは声明で「90 歳ぐらいになった時に、チベット仏教の伝統について、ラマ高僧やチベットの人びと、それにチベット仏教に関連する人々と相談し、ダライ・ラマの制度を存続させるべきか否かについて再評価する」と述べた。さらに、「そうした正統な方法で認められた転生以外には、中国を含むあらゆる者による政治目的のために擁立された候補者の承認も認可も、行われるべきではない」と指摘した。

また、ダライ・ラマは「疑念や策略の入り込む余地がないように、次期ダライ・ラマを決めるための明確なガイドラインを肉体的・精神的に能力があるうちに」行うことを決めたと言った。

多くの人びとは、中国が独自のダライ・ラマ継承者を選出するとみている。それにより 2 人のダライ・ラマ 中国当局が認めるダライ・ラマと、亡命政府または現在のダライ・ラマが認定するダライ・ラマ が擁立される可能性が出てきている。

同じことが 1995 年にチベット仏教で第 2 の高位者であるパンチェン・ラマ(Panchen Lama)の次期継承者を選んだときにも起きた。中国はダライ・ラマが選んだ次期パンチェン・ラマを拒否し、独自の転生者を選んだ。

パンチェン・ラマ 11 世に中国政府が認定したギェンツェン・ノルブ(Gyaincain Norbu)氏(21)は、たびたび中国政府のチベット統治を称賛している。

一方、ダライ・ラマがパンチェン・ラマ 11 世に認定したゲンドゥン・チューキニ



マ(Gedhun Choekyi Nyima)氏は、1995年に中国当局に拘束されて以降、公の場に姿を現していない。(c)AFP/Tenzin Tsering[AFP] 2011年9月25日  
<http://www.afpbb.com/article/life-culture/religion/2830416/7818946> より

### アフガンとパキスタン、緊張再び ラバニ氏暗殺で互いに反発

【ニューデリー = 北真樹子】アフガニスタンとパキスタンの関係がアフガンのラバニ元大統領の暗殺を機に再び冷えこんでいる。アフガン側がパキスタン軍の関与を指摘したことにパキスタンが反発。さらにアフガンのカルザイ大統領が、自国の安定のために必要とされる武装勢力との和平交渉の相手は、イスラム原理主義勢力タリバンではなく、武装勢力に影響を持つパキスタンとまで発言、同国の反発に拍車をかけた。こうした中、カルザイ氏は4日、アフガンとは良好な関係を保ち、パキスタンが警戒するインドを訪問した。(中略)

背景には、カルザイ氏の主導で立ち上げたタリバンとの和平交渉を担う高等和平評議会議長のラバニ氏の暗殺がある。アフガン側は、9月20日のラバニ氏暗殺計画はパキスタン南西部クエッタで練られ、犯人はパキスタン国籍と指摘、また、パキスタン軍の3軍統合情報部(ISI)が支援する勢力が関与しているとみ

ている。

これにパキスタン外務省が反発。アフガン政府の調査は、暗殺を首謀したとされるアフガン人の証言を基にしたにすぎないなどとして、ISIの関与を「根拠がない」と強く否定した。また、フランス通信(AFP)によるとカブールのパキスタン大使館は4日、ラバニ氏暗殺に関する捜査に協力できないことをアフガン当局に通知した。

パキスタンとの関係が緊迫する中、カルザイ氏は4日、インドのシン首相と会談。両首脳は、安全保障や政治、経済など広範囲にわたる関係強化をうたった戦略的パートナーシップに署名した。アフガン政府が外国政府と戦略的パートナーシップを結ぶのは初めて。両首脳はまた、エネルギーや資源開発でも連携を強化することで合意した。インドの影響拡大を嫌うパキスタンが今後、アフガンへの警戒感を強めるのは必至で、インドも絡んで相互不信の根強いアフガンとパキスタンの関係はさらに複雑化しそうだ。[msn産経] 2011年10月5日

<http://sankei.jp.msn.com/world/news/111005/asi11100507310001-n1.htm> より

## 東南アジア

### ミャンマー 政治犯150人釈放

【バンコク = 杉谷剛】ミャンマー政府は十二日、テイン・セイン大統領の恩赦による六千三百人余りの受刑者の釈放を始めた。注目された政治犯の釈放はこの日、約百五十人に上ったとみられる。改革姿勢を打ち出している現政権は、政治犯釈放により欧米などの経済制裁解除を引き出したい狙いとみられ、最終的な釈放規模が注目される。

一九八八年から今年三月まで続いてきた軍事政権下では、民主化活動家や僧侶、ジャーナリスト、弁護士ら多数が政治犯として逮捕・拘束され、現在も約千人が服役中とされるが、百人規模の釈放は初めて。ロイター通信は、最終的に約三百人が釈放される見通しと報じた。

現地からの情報によると、最大都市ヤンゴンのインセイン刑務所からはこの日、六百四十二人の受刑者が釈放された。88%の五百六十四人が男性だった。

同国民主化運動指導者のアウン・サン・スー・チーさんは「個人に自由を与えることはお金で買えないほどの価値がある。政治犯全員の釈放を求め、あらためて政府に要求。スー・チーさん率いる国民民主連盟(NLD)の広報官は「こ

れまで約百五十人の政治犯が釈放され、約百人はNLDのメンバー」と説明した。

軍政を批判したとして懲役三十五年を言い渡され、長期服役してきた有名コメディアンザガナー氏は同日、ミャンマー北部の刑務所で釈放された。同氏はヤンゴンの空港到着後、「私の十四人の友人(政治犯)は、まだ刑務所に残っており、釈放されてうれしくない。政府はけちだ」と皮肉った。

釈放された政治犯の名前は公表されず、現地で有名な学生生活動家や少数民族のリーダーは釈放されていないとの情報もある。

今年三月の民政移管後、テイン・セイン大統領は民主化活動家を含む恩赦を表明。海外に亡命した活動家の帰国も促した。また、スー・チーさんとの対話や中国が支援する大規模ダム開発の中止など、改革姿勢を相次ぎ打ち出している。

[東京新聞] 2011年10月13日

<http://www.tokyo-np.co.jp/article/world/news/CK2011101302000038.html?ref=rank> より

## 東アジア

### 核処分場:モンゴル政府、計画を断念、反対高まり、日本に伝達

【バリエ川晴之】モンゴル政府は、日米両国とともに進めてきたモンゴルに原子力発電所の使用済み核燃料の一時保管・処分場を建設する計画を断念することを決め、9月下旬に日本政府など関係者に伝えたことが14日、わかった。モンゴル国内で反対運動が高まり、計画継続は不可能と判断したとみられる。同様の計画は、02年にオーストラリアでも世論の反発で失敗に終わっており、改めて国際的な処分場建設の難しさが浮き彫りになった。

計画は昨年9月、米エネルギー省のポネマン副長官がモンゴルを訪問したのを機に交渉がスタート。日本の経済産業省も参加し今年2月、ワシントンで初の3カ国協議を実施した。また、モンゴルからの核燃料調達を目指すアラブ首長国連邦(UAE)も加わり、7月初旬には、ポネマン副長官が、海江田万里経産相(当時)宛てに、政府間覚書(MOU)案を送付し年内締結を目指していた。

3カ国の秘密交渉は、毎日新聞が5月に報道したが、モンゴル政府は公式には交渉の存在自体を否定してきた。報道後、モンゴル国内で市民が反発を強め、計画撤回と情報公開を求めてきた。(中略)

一方、日本政府は、福島第1原発事故を受け、事故処理に忙殺されたほか世論の反発もあり、交渉継続は難しいとの考えを米エネルギー省に伝えていた。

IAEAの調査によると、モンゴルは推定140万トンの豊富なウラン資源がある。

モンゴル政府は、ウラン資源を有効に活用するため、ウランを核燃料に加工し海外に輸出する案を検討、その際、使用済み核燃料を供給先から引き取る「核燃料リース契約」を導入する考えを模索していた。米エネルギー省は、その構想を進展させ、各国の使用済み核燃料をモンゴルに集め一時貯蔵・最終処分する案を提示、日本政府とともに交渉を進めていた。[毎日新聞] 2011年10月15日

<http://mainichi.jp/select/wadai/news/20111015ddm001040014000c.html> より

### 未解読!契丹文字の石碑発見 大谷大などモンゴルで

大谷大や東京外国語大などの研究グループは30日、中国・遼(10~12世紀)を建国した遊牧民族「契丹(きたん)」による「契丹文字」が刻まれた石碑がモンゴルで新たに見つかった、と発表した。契丹文字は大半が未解読で、研究グループは「解読や契丹の歴史をより深く知る手がかりになる」と期待している。

石碑は昨年8月に大谷大の松川節教授(モンゴル史)らの調査団がモンゴル南部のドルノゴビ県で発見した。地上部の高さが1.8メートルあり、南東向きの面に縦書きで7行計約150字刻まれていた。

冒頭部分は解読でき、「清寧四(1058)年八月一日」と年月日が刻まれていた。松川教授らは当時の戦勝の記録か、特定の人物の生涯や業績を記した石碑ではないか、とみている。

契丹文字は、漢字などを参考にして遼代に始まったとされているが、見つかつ

ている史料はわずか数十点で、解読は一部にとどまっている。松川教授は「契丹文字は墓誌などのほかはあまり使われていなかったと考えられていたが、新しい史料が出たことで研究が進むのでは」と話している。

調査結果は10月1日に東京都内で開かれる研究会で報告する。

[京都新聞] 2011 年 9 月 30 日

<http://www.kyoto-np.co.jp/education/article/20110930000122> より

**中国アラブ、中国アフリカ中小企業協力フォーラム 山東で開催**

[新華社(江の工を維に)坊 9 月 29 日] 第2回「中国アラブ、中国アフリカ中小企業協力フォーラム」が28日午前、山東省のイ坊市で開催された。

「中小企業の役割を生かして互恵とウィンウィン(共に勝者になること)の発展を求める」ことがフォーラムのテーマで、政党間交流のチャンネルを通じて、中国とアラブ、アフリカとの経済貿易協力を促し、各国の中小企業の協力を深めるためのプラットフォームを構築し、国内中小企業が海外に進出するためのチャンネルを開拓することがフォーラム開催の目的。(中略)

フォーラムは共産党中央対外連絡部と山東省政府の共催で、中国経済連絡センターとイ坊市が開催した。

アラブとアフリカの17カ国の23の政党あるいは組織のリーダーが率いる企業経営者、関係国の中国駐在大使、大使館のハイレベルの外交官17人、オブザーバー国イランとトルコの代表がフォーラムに参加した。山東省の中小企業の代表もフォーラムに参加した。

第1回「中国アラブ、中国アフリカ中小企業フォーラム」は2009年、浙江省の寧波市で開催された。

[朝日新聞] 2011 年 9 月 29 日

<http://www.asahi.com/business/news/xinhua-japan/AUT201109290052.html> より

**一党独裁にネット風穴 中国地方選 独立系候補が急増**

**2011.10.4 [中国]産経**中国で5年に1度行われる「地方議会選挙」が全国各地で始まっている。共産党や政府系団体の後押しを受けない独立系候補が急増しているのが特徴で、中国当局は独立系候補らが当選後に連携を強め、共産党一党独裁体制を脅かす存在となることを警戒、さまざまな妨害活動を行っている。しかし、独立系候補らはインターネットなどを通じて有権者への積極的な発信を続けている。(中略)

中国の選挙法では、日本の国会にあたる全国人民代表大会の委員は、間接選挙で選ばれるが、区、県レベルの地方議会は直接選挙だ。18歳以上の中国国民で有権者10人の推薦があれば誰でも立候補できる。しかし、当局が指名した以外の候補のほとんどは立候補の資格審査で当局に拒否され、当選は極めて難しい。北京市の立候補届け出の締め切りは今年12日で韓氏も資格審査をパスできるかどうかは不透明だ。

それでも、立ち退き問題などをめぐる当局との対立で住民の権利意識が高まったことやインターネットを通じた選挙活動が社会に浸透するなどしたことから多くの独立系候補が名乗りをあげた。選挙問題の研究者で「世界・中国研究所」の李

凡所長は「今回は少なくとも(前回の10倍にあたる)数十万人の独立系候補がいる」と指摘している。

<http://sankei.jp.msn.com/world/news/111014/chn11101421360008-n1.html>

**チベット族200人、国慶節に抗議=僧侶も焼身自殺を図る-中国四川省**

[北京時事]米政府系ラジオ局ラジオ・フリー・アジア(RFA)が4日までに伝えたところによると、中国四川省甘孜チベット族自治州色達県で1日、約200人のチベット族住民による抗議デモが行われた。

1日は中国の国慶節(建国記念日)で、同県の広場で、チベット族男性がチベット旗や、チベット仏教最高指導者ダライ・ラマ14世の肖像を掲げ、中国政府に対する強い抗議の意思を表した。警備員がこれを強制的にもぎ取ったことに対し、約200人が「ダライ・ラマはチベットに」などと抗議行動を行ったという。

一方、英BBC(中国語版)などによれば、3日には四川省アバチベット族チベット族自治州アバ県で、十七、八歳のチベット族僧侶が焼身自殺を図った。手にはダライ・ラマの肖像を持ち、宗教とチベットの自由を求めるスローガンを叫んだ。僧侶の状態は不明。(2011/10/04-16:37)

**モンゴル:開発進む 遊牧知らぬ子供たち テーマパークで伝統体験**

モンゴルで6月、伝統的な遊牧生活を体験できる初のテーマパークがオープンした。遊牧生活をやめて首都に定住する「元遊牧民」が相次ぎ、モンゴルの伝統を知らない子供が増えているためだ。社会主義経済から市場主義経済に移行して20年、豊富な地下資源で経済成長する草原の国で、伝統の薄れと貧富の格差が同時進行していた。

首都ウランバートルから西へ約45キロ、草原の中に、遊牧民の生活を再現した「モンゴルノマディック(遊牧民)」はある。(中略)

伝統衣装を着た従業員が、馬に乗りながら地面に置いた帽子やコインを手で扱うアトラクションを披露したり、ゲルと呼ばれる移動式テントでバイキング形式の伝統料理を味わってもらう趣向だ。伝統的な遊牧生活を体験できるテーマパーク。モンゴルでは遊牧生活を知らない子供が増えている

通訳の30代のモンゴル人女性によると、「馬から車に乗り換える」と言わんばかりに中古車が売れており、車を2台持つ家庭も多い。首都の渋滞は日常となり、市中心部に09年に完成した17階建て高層ビルには、ルイ・ヴィトンなどブランド店の出店が相次ぐ。

だが、社会主義時代にはなかった「ひずみ」も生まれている。モンゴルでは、冬季に凍死する家畜も少なくない。社会主義経済時代は家畜は「共有財産」で公的支援があったが、市場経済化で「私有財産」となり、支援はなくなった。

家畜を失った遊牧民たちは遊牧生活を放棄し、首都郊外に流入してゲルを建て始めた。ウランバートルには総人口の45%が集中。一部ではスラム化し、首都人口120万人の6割が「元遊牧民」とされる。

レンツェンドー・ジグジッド駐日大使は「都市部のインフラが追いついていない」と話す。ゲル集落の失業率も10%を超え、その多くが若者だ。貧富の格差が進めば社会不安に発展する恐れもある。毎日新聞 2011 年 9 月 7 日 東京朝刊

発行：特定非営利活動法人ユーラシアンクラブ 発行人：大野 遼  
住所：〒103-0022 東京都中央区日本橋室町 1-11-5 TEL：03-5376-9343  
支部愛川サライ〒243-0303 神奈川県愛甲郡愛川町中津 6314 - 1  
TEL/FAX：046-285-4895 E-MAIL：[paf02266@nifty.ne.jp](mailto:paf02266@nifty.ne.jp)  
郵便振替：00190-7-87777 ユーラシアンクラブ お振り込の場合：ゆうちょ銀行0一九店 当座預金 0087777 ユーラシアンクラブ サポート会費、ご寄付はこちらへ。会費は年間一口 6,000 円、一口以上のご協力をお願い申し上げます。

<http://eurasianclub.cocolog-nifty.com/>

2011 1101 Non Profit Organization Eurasian Club

編集後記：慰問音楽キャラバン「アジアの絆」プロジェクトが動き始めました。日本とアジアの最高峰のミュージシャンが、沿岸部の被災者も含む楽団員と一緒に、海と向き合って生きる人々にどんな演奏を届けることができるだろうか。しっかりやりたい。TPP で右往左往する政治。アジアとともに歩む軸は一向に見えませんが、ユーラシアンクラブはこの道を模索していきます。若い仲間が高橋一夫さんが敷いたメディアユーラシアを継承し拡充する活動を始めました。メディアの情報からアジアの動きを見えるようにする活動です。アジアの生の声を届ける努力もしています。今後の活動にご注目下さい。愛川サライの活動の軌道が定まってきました。次号でご報告です(お)